一般会計
補正予算可決

2億8000万円を追加

平成26年第2回花巻市議会定例会（6月定例会）が6月6日に招集され6月20日まで開かれました。本定例会では、平成26年度一般会計補正予算（第1号）や花巻市市税条例等の一部改正などの市長提出案件のほか、意見書案等の審議を行い、すべての議案を原案のとおり可決しました。また、14人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

一般会計総額は441億円

平成26年度花巻市一般会計補正予算（第1号）について、原案のとおり可決しました。

一般会計補正は、歳入・歳出予算の総額にそれぞれ2億8145万5千円を追加し、歳入・歳出それぞれ441億5733万1千円とするものです。

歳入は、国庫支出金1億6672万3千円、県支出金3205万2千円、繰入金9996万円、歳出は、総務費2174万2千円、民生費が105億2万4千円、衛生費5952万円、労働費162億2万5千円、農林水産業費8127万8千円、商工費1282万9千円などとなっています。

補正予算審議は、山の駅・昭和の学校整備事業費、被災者支援事業費、小学生医療費助成事業費、放課後児童支援事業費、こどもインフルエンザ予防接種費補助金、中心市街地再構築調査事業費などが主な内容です。

賛成討論

【櫻井　肇　議員】

市長は公約実現のための予算は補正予算でと明言してきた。本補正には、インフルエンザ予防接種事業、小学生の医療費自己負担軽減等、市独自の子育て支援策のほか、中心市街地再構築のための積極的調査等、公約実践の考えが反映され、市政の方向性が示された。また、被災者支援の新事業もあることから賛成する。

国民健康保険税条例の一部改正

反対討論

【照井　明子　議員】

後期高齢者支援金等課税と介護納付金課税に係る限度額の引き上げは、国民の負担を強いるものである。高い国保税の根源は国庫負担減にあるのであり、国の責任と負担で国庫負担割合を引き上げ、国保加入者への負担とすべきではないことから不承認とする。

市税条例の一部改正

反対討論

【櫻井　肇　議員】

国では自動車業界の求めに応じ自家用自動車取得税の税率が5％から3％へ、営業用自動車、軽自動車が3％から2％に引き下げとなっている。消費税率が10％になるとされる2016年度にこの取得税を廃止する計画だが、軽自動車税の税率引き上げは、自動車取得税の引き下げの財源とされるものであり反対する。

市長・副市長の給料月額を減額

常勤特別職の給料月額を減額するため、花巻市常勤の特別職の給与及び旅費に関する条例を一部改正するものです。（※）

賛成討論

【照井　明子　議員】

市長給料を引き下げるべきと再三提案してきた。市民や市職員には行財政改革を押しつける一方、市長給料は、県下では、中核市の盛岡市長に次ぐ金額で、一関市長、奥州市長に比べても高く、市民からも市長給料はもっと引き下げるべきとの声が寄せられていた。本改正は市民の願いに応えたものと評価し賛成する。

ここがポイント！ 編集委員の視点

正・副議長選挙に係る所信表明に関する実施要綱決まる

本市議会では、これまでも議長・副議長への立候補所信表明は実施されていましたが、7月31日の議員任期終了を迎えるに当たり、「花巻市議会議長及び副議長選挙に係る所信表明実施要綱」を策定、議員全員協議会で決定しました。

これは、「花巻市議会基本条例」に規定する所信表明の機会を設けることについて具体的方法を定めたもので、議長等に志願する者が公の場で所信を表明することで、選挙の透明性の確保を図り、より市民にわかりやすい議会を目指すものです。

内容として、「表明の申し出」「表明を行う会議」「表明の順序」「表明の運営」「表明の発言時間」「表明に対する質疑」「表明の公開」等が盛り込まれました。平成26年8月1日から施行されます。

（※）給料月額の減額は次のとおり。市長「89万8千円」→「82万6千円」、副市長「71万8千円」→「67万7千円」
教育長「60万1千円」→「57万8千円」

常任委員会活動報告

【総務常任委員会】

■6月16日

◇**第4号陳情**「花巻市指定記念物・花巻城本丸跡『鳥谷ヶ崎公園』の呼称の変更を求めること」＝**不採択**

◇**第5号請願**「集団的自衛権行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを求めること」＝**採択**（意見書発議）

◇**第6号陳情**「街路灯及び類似施設の維持管理に係る適正な住民負担を求める条例等の整備を求めること」＝**不採択**

◇**第8号請願**「再び被爆者をつくらないために原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求めること」＝**一部採択**

◇**第10号請願**「消費税増税の撤回を求めること」＝**採択**（意見書発議）

■6月17日

◇**協議**「意見書案について」

【文教常任委員会】

■6月16日

◇**第7号請願**「少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求めること」＝**採択**（意見書発議）

【福祉常任委員会】

■5月7日

◇**所管事務調査**「生活保護について」

■6月17日

◇**第9号請願**「国民健康保険税の引き下げを求めること」＝**不採択**

【産業建設常任委員会】

■5月8日

◇**所管事務調査**「花巻市公設地方卸売市場について」

■6月17日

◇**所管事務調査**「いわて花巻空港の現状について」「花巻市交流会館の活用状況について」

委員長報告に討論

請願審査結果の委員長報告に対する討論は次のとおりです。

◆**「第5号請願」を採択すべきとの報告**

【反対討論】

（板垣　武美　議員）

集団的自衛権問題は、現実的な安全保障論と難解な憲法論とが混濁している。防衛政策など高次元の判断について、市議会で拙速に結論づけることは避けるべきである。

【賛成討論】

（若柳　良明　議員）

憲法第9条の下で許容される自衛権行使は、わが国を防衛するため必要最小限の範囲。集団的自衛権行使は、憲法上許されないのであり賛成する。

（櫻井　肇　議員）

歴代政権は集団的自衛権行使は憲法第9条の下では許されないとの解釈をしてきた。国会での議論もないまま、国民不在の密室協議、一内閣の判断だけで強行するなど断じて容認できない。

◆**「第8号請願」を一部採択すべきとの報告**

【反対討論】

（櫻井　肇　議員）

再び被爆者をつくらないために原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求めることについては、一部採択ではなく、全面的に採択すべきものと考え反対する。

◆**「第9号請願」を不採択とすべきとの報告**

【反対討論】

（照井　明子　議員）

消費税増税をはじめとする負担増に苦しむ市民を応援するためにも採択すべきである。

人権擁護委員候補者を適任と決定

平賀　仁 さん（太田）

平藤髙雄 さん（南笹間）

大森洋子 さん（若葉町）

佐々木一夫 さん（大迫町内川目）

菊池　豊 さん（下小舟渡）

自治功労者として4氏に表彰

長年にわたる地方自治への功労に対して、在職15年以上の4人の議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。

前列左から、川村伸浩議長、照井明子議員、後列左から、鎌田芳雄議員、佐藤忠男議員

その他可決した主な議案

▽花巻市火災予防条例の一部改正

▽花巻市保健センター条例及び花巻市振興センター条例の一部改正

▽花巻市青少年問題協議会条例の一部改正

▽大迫堆肥（たいひ）製造施設条例を廃止する条例

▽花巻市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

平成26年 第2回定例会
【審議結果】

議案番号		40	41
議案名		花巻市市税条例等の一部を改正する条例	花巻市国民健康保険税の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて
審議結果		可決	可決
花巻クラブ	大原　健	○	○
	小原　雅道	○	○
	鎌田　幸也	○	○
	松田　昇	○	○
	小原　茂明	○	○
	鎌田　芳雄	○	○
	本舘　憲一	○	○
	小田島邦弘	○	○
	近村　晴男	○	○
	中村　勝吉	○	○
	齋藤　政人	○	○
	髙橋　浩	○	○
	新田　盛夫	○	○
	髙橋　淑郎	○	○
明和会	照井　雄一	○	○
	髙橋　勤	○	○
	伊藤　源康	○	○
	平賀　守	○	○
	藤原　晶幸	○	○
	藤原　米光	○	○
	佐藤　忠男	○	○
	中村　初彦	○	○
平和環境社民クラブ	若柳　良明	○	○
	髙橋　久順	欠	欠
	阿部　一男	○	○
会派を構成していない議員	増子　義久	○	○
	細川　宏幸	○	○
	照井　明子	×	×
	藤井　幸介	○	○
	板垣　武美	○	○
	藤井　英子	○	○
	櫻井　肇	×	×

○は賛成　×は反対　欠は欠席
議長（川村伸浩）は表決に加わりません
上記以外の議案は全会一致で可決